ロームシアター京都　イベントカレンダーデザイン業務
受注候補者選定プロポーザル
審査方法及び評価基準表

1　事業者選定方法

⑴　選定方法の概要

事業者の選定については、民間事業者の提案を幅広く取り入れる観点から、公募型プロポーザル方式を採用します。

⑵　選定委員会の設置

提案内容の審査に関して、専門的見地からの意見を参考とするために、「ロームシアター京都 イベントカレンダーデザイン業務　受託候補者選定プロポーザル委託選定委員会」（以下「選定委員会」という。）を設置します。選定委員会は、応募者の提案内容に対して評価を行い、委託候補者を選定します。

2　審査方法

審査は、すべての提案者が対象です。選定委員会において、応募者から提出される提案書等の書類審査をもとにしたプレゼンテーション審査を行い、委託候補者を選定します。

⑴ プレゼンテーション審査

応募者から提出された企画提案書について、応募者による具体的な内容説明を受けると共に、選定委員会より提出書類の中で生じた確認事項や質問等を質疑応答にて確認し、点数の精査を行います。別紙１評価基準表及び配点により、合計得点が最も高い提案を行ったものを本業務の委託者として特定します。

⑵ 評価基準及び配点

評価基準及び配点と係数については、別紙１の通りです。

3　提案書等の欠格要件

選定委員会は、提出された提案書等が次の各号に掲げる事項に該当すると認めた場合は、当該提案書を無効とします。

⑴　提案書に虚偽の記載があると認められる場合

⑵　提案書に記載された見積金額が、上限契約額を超えた場合

⑶　受託候補者の選定結果に影響を与えるような不誠実な行為を行った場合

⑷　提案書の提出方法、提出先及び提出期限が指定された方法と異なる場合

⑸　応募者に適正な契約の手続きの遂行に支障となる行為があったと認められる場合

4　委託候補者の決定

提出書類をもとに、プレゼンテーション審査での質疑応答により、提案内容の意図等を確認し、最終的な点数を決定します。その点数が最も高い提案者を受託候補者として選定します。

５　問合せ

〒606-8342
京都市左京区岡崎最勝寺町１３
公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団
ロームシアター京都　（担当：石川、山本）
・電話　075-771-6051（10:00～17:00 年中無休）
・ファックス　075-746-3366
・電子メール　press@rohmthearekyoto.jp

イベントカレンダーデザイン業務　　**別紙1**

提案内容の評価基準表

評価基準点　5点…非常に優秀、4点…優秀、3点…普通、2点…やや劣る、1点…劣る

	評価項目	中項目	評価ポイント	該当提案資料	配点	係数	評価点
1	イベントカレンダー デザイン	表紙	①媒体の目的にあったデザインになっているか ②文字の大きさ、バランス等、見やすくレイアウトされているか ③ユニバーサルデザインを考慮した配色等の工夫がされているか	デザイン案（表1）	20	4	
			申請要領の別紙の主旨を汲んだ展開が期待できるデザイン方針となっているか。	デザイン案（表1）	15	3	
		自主事業	読みやすく、かつ掲載されている事業の詳細が魅力的に見えるデザインになっているか	デザイン案 （表紙裏（右・左））	15	3	
		中面 （催事一覧）	①汎用性のあるレイアウト、フォーマットルール（※）が定められているか ※事業種別（自主事業／貸館事業）、画像の有無のルール（催事の並べ方、画像サイズ、最大文字数、各種アイコン等） ②催事ごとの識別が容易にできるレイアウトになっているか	デザイン案（中面1～4）	15	3	
		地図・広告（コラム）・アクセス	劇場の基本情報が、シンプルに見やすくデザインされているか	デザイン案 （表4）	10	2	
2	作成スケジュール		適切なスケジュール設定及び業務管理体制が提案されているか	作成スケジュール	5	1	
3	組織体制		本業務を滞りなく実施できる人員・組織体制が提案されているか	組織体制	5	1	
4	見積価格の妥当性		提案されている業務の内容や質に対して、見積価格は適正か （※委託費用の上限予定額を超えている場合は失格）	見積書	5	1	
5	業務実績		過去に類似業務実績が十分あるか	業務実績	5	1	
6	京都市公契約基本条例との関係		本市区域内に本店又は主たる事務所を有する中小企業かどうか	業務実績	5	1	
合計					100		